



オーストラリア大陸最高峰に登り、雄大な大自然を満喫！ オーストラリア コジオスコ山とエアーズロック登山 9日間

2015年 2月24日(火)～3月4日(水) 旅行代金 **488,000円** 新千歳・東京発着同額
※その他の空港発着についてはお問い合わせ下さい

〈利用予定航空会社〉キャセイ航空、カンタス航空、日本航空など
〈利用予定ホテル〉シドニー／イビス シドニー ダーリング ハーバー エアーズロック／ボヤージュ アウトバック パイオニア ホテル スレドボ／アルパインホテル キャンベラ／メルキュール キャンベラ または同等クラス
〈食事〉朝7回・昼0回・夕7回 〈1人部屋追加料金〉70,000円
〈添乗員〉新千歳空港から全行程同行 〈最少催行人数〉8名

■査証／ETAS (電子ビザ) **必要** ※取得手数料 2,200円別途(実費込み)
■パスポート残存有効期間／帰国日まで有効なもの
■燃油サーチャージ・空港諸税は別途申し受けます
(目安:55,000円 ※2014年9月現在)

- ポイント**
- 1 オーストラリア大陸最高峰・コジオスコ山の軽登山
 - 2 コジオスコ山は花のベストシーズン
 - 3 エアーズロック2連泊で岩山登山に挑戦!
 - 4 ブルーマウンテンズものんびりハイキング
 - 5 キャンベラとシドニーの観光も楽しめます



▲一枚岩としては世界で2番目の大きさを誇るエアーズロック。太陽の光によって刻々と色合いが変化し、日の出と日没ではまた違った光景が見られます。

世界遺産
ウルル・カタジュタ国立公園
(エアーズロックとザ・オルガス)

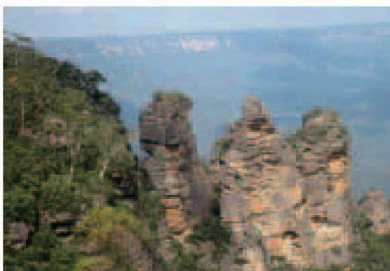
広大な砂漠に忽然と現われるエアーズロック。周囲約9km、高さ348m。登山(登岩)は往復約1時間30分。最初は一気に2/3の高さを登り、その後、起伏のある台地上を白いペンキに沿って頂上へ。強風時や日中気温の高い日は登山禁止となります。「風の谷のナウシカ」の舞台となったザ・オルガスもハイキングします。



▲全く樹木の無い一枚岩の上を伝って頂へ

世界遺産
ブルーマウンテンズ国立公園

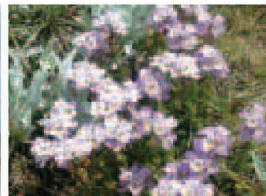
シドニーの西約100km離れた丘陵地帯。ユーカリの生い茂った砂岩の岩盤には、地球の歴史が刻まれ、奇岩スリーシスターズなどの壮大な景観が広がります。世界最大斜度52度のトロッコ列車で渓谷まで下り、森林ハイキングを楽しめます。



▲奇岩スリーシスターズ

地名	行程	食事
1 各地 乗継都市	(午後)新千歳または各地 → (夜)乗継都市 (夜)乗継都市 → 【機中泊】	— 機
2 シドニー	着後、シドニー観光(オペラハウス・AMPタワー・ミッスマクォーリーポイントなど) 【シドニー泊】	朝 — 夕
3 シドニー エアーズロック	(午前)シドニー → (昼)エアーズロック 着後、 世界遺産ザ・オルガスのハイキングとエアーズロック日没観光 【エアーズロック泊】	朝 — 夕
4 エアーズロック	早朝より エアーズロック日の出観光・登山 。 ※悪天候など諸事情で登れなかった場合は、キングスカニオン(ワタルカ国立公園)までドライブ。 【エアーズロック泊】	朝 — 夕
5 エアーズロック シドニー	早朝より エアーズロック日の出観光と登山 。 (昼)エアーズロック → (午後)シドニー 着後、ホテルへ。 【シドニー泊】	朝 — 夕
6 シドニー キャンベラ スレドボ	首都キャンベラへ。着後、 キャンベラ観光 (マウントエインズリー・戦争記念館)。 その後、コジオスコ山麓の町スレドボへ。 【スレドボ泊】	朝 — 夕
7 スレドボ コジオスコ山 キャンベラ	チェアーリフトを利用して コジオスコ山 (2228m)に登頂。下山後、キャンベラへ移動。 【キャンベラ泊】	朝 — 夕
8 キャンベラ ブルーマウンテン シドニー	カトウンバーへ。着後、 世界遺産ブルーマウンテン国立公園 を散策。 観光後、シドニーへ。(夜)シドニー → 【機中泊】	朝 — 夕
9 乗継都市 各地	→ (早朝)乗継都市 (午前)乗継都市 → (午後)新千歳または各地	機 — 機

※歩程は休憩などを除いた実質歩行時間の目安です。
※現地地の諸事情により、行程を変更する場合があります。

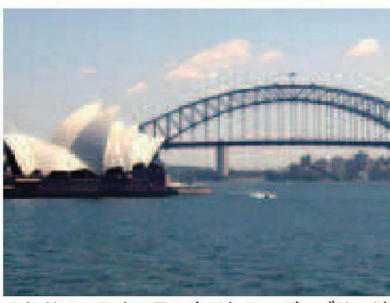


▲多彩な花々が山肌を彩る季節

◀コジオスコ山の登山道はなだらかで、花々を見ながらのんびり歩けます

オーストラリア大陸最高峰・コジオスコ山に登る

シドニーの南西約500kmの地に連なるスノーウィー山脈。そこにそびえる標高2,228mのオーストラリア大陸最高峰。麓のスレドボから標高1,930mまでリフトを利用し、よく整備された高山植物の咲く平坦な道を歩きます。往復12km、約4時間の軽登山です。



▲シドニーのオペラハウスとハーバーブリッジ

ルート概略図



予告前
版版

アジア

北米・南米

オーストラリア
オセアニア

ヨーロッパ

フリープラン

日本